

VII その他

聖路加国際病院助産システム構想検討会

1. 構成員

＜責任者＞堀内成子、有森直子、永森久美子、大隅香、進純郎（臨時教授）的場匡亮（聖路加国際病院経営企画室）

2. 役割・職務

- 1) 聖路加国際病院との共同事業である助産施設の開設準備を行う。
- 2) 聖路加国際病院3号館の建替えに関する提案を行う。

3. 活動内容

- 1) 共同事業のミッションは「お産を通して母と子、その家族が本来持つ力を見出し、ともに育むこと。そして医師と助産師の新たな協働のもとに社会における医療資源の適切な配分に貢献すること。」とした。2008年1月より大学のメンバーと聖路加国際病院の関連した人材、各種業者を交えて、以下の検討を重ねてきた。

組織図、経営・運営形態、3年間の事業計画および予算、聖路加国際病院女性総合診療部・小児科との連携、聖路加国際病院以外の医療連携、中央区との連絡調整、医療器具の選定、診療材料の選定、滅菌材料の選定、物流システム、清掃・リネン、薬剤および救急カート、臨床検査システム、電子カルテおよび情報システム、価格設定、給食会社の選定、新生児訪問事業、ユニフォーム、助産師採用試験の実施、助産師勤務体制、妊婦受け入れ基準、教育活動、各種手順の作成、広報、事前説明会の検討など。

また、大学学部および大学院学生の実習の可能性についても検討した。

大学事務局長より、教員の出向に関する聖路加国際病院との契約を検討してもらった。

- 2) 競争的入札を経て、この助産施設の理念を理解して適正な価格で請け負う業者の選定プロセスに関わった。地上7階（526.45坪）の聖路加

産科クリニック「愛といのちの家」（仮称）について、建物の基本設計、室内設計、設備・家具等の提案、インテリア等の提案を担当業者（清水建設および関連会社）と打ち合わせを行った。米国、カナダ、国内のバースセンターや助産所、産科診療所の建築を参照した。自然の光や緑を取り入れ、温かみのある家庭的な雰囲気を大切に考案した。2010年5月15日に建物は完成の予定である。

4. 課題

初めての聖路加国際病院と大学との共同事業の展開により、教育・研究・実践がより強化されるかどうか評価が必要である。

90周年記念事業準備委員会

1. 構成員

＜委員長＞菱沼典子

＜委員＞山口喜義、渡部尚子、松谷美和子、長松康子、奥裕美、伊東美奈子、稲田昇三、進藤務、畠山小巻、内田郷子（同窓会長）

2. 役割・職務

5月の理事会において、90周年記念事業として、募金ならびに2010年1月25日（月）の創立記念日に記念式典と講演会および祝賀会の開催が決定された。本委員会は理事会の意向を受け、式典と記念講演会および祝賀会の計画、遂行を目的として、教授会での承認の下、臨時委員会として発足した。

3. 活動内容

7月に準備会を行い、9月から9回の会議を行った。

理事長より指定の日程および講演会演者を軸に、式典・記念講演会、祝賀会の計画を立て、実行した。プログラム作成に際し、学外から本学を支援くださっている方々に謝意を示すこと、本学の教育に貢献した元教員を名誉教授に迎えること、学生が参加

すること、歴史編纂資料室が取り組んできた歴史展示室を開くこととブックレットを記念品とすることを考慮した。

式典・祝賀会当日は総計 190名（学内者を除く）の参加を得、滞りなく実施できた。

4. 課題

歴史編纂・資料室の設置のときより、100周年への準備として、90周年は歴史展示室開設と、web 上での歴史展示と史料集積を行うことを計画し、実施していた。当該年度になって計画変更があったため、十分な準備期間が得られず、予算立ても難しい中での記念行事となった。100周年に向けて、計画的な事業が可能なようにすべきであろう。

なお、本学を支える方々へ、常日頃から本学の動向を伝えることが必須であり、今後その手段を考える必要がある。

5. 資料

1) 招待者について

	招待者	学生	教職員	計
招待状発送数	699	—	—	699
記念式典参加者数	156	80	60	296
祝賀会参加者数	150	26	80	256

2) 記念式典プログラム

日 時 2010年1月25日(月)

13時から15時まで

場 所 アリス・C・セントジョン・
メモリアルホール

司 会 麻原きよみ

聖 歌 417番

校 歌

挨拶 理事長 日野原重明

名誉教授称号授与式

受領者

日野原重明 先生

(名誉学長(第6代学長)理事長

1971. 2. 6～1998. 3. 31在職)

岡堂哲雄 先生

(教授 心理学、1967. 4. 1～1979. 3. 31在職)

故 常葉恵子 先生

(第7代学長、教授 小児看護学 1973. 1. 1

～2003. 8. 6在職)

ご遺族(弟夫妻3名)出席

仁木久恵 先生

(教授 英語 1976. 4. 1～1988. 3. 31在職)

欠席

助川尚子 先生

(教授 英語 1978. 4. 1～2000. 3. 31在職)

南 裕子 先生

(教授 精神看護学1982. 12. 1～1992. 3. 31在職)

小島操子 先生

(教授 成人看護学、1983. 4. 1～1998. 3. 31在職)

感謝状贈呈式

受領者

テルモ株式会社 様

(木田健一執行役員マーケティング担当)

岩井郁子 様

氏家幸子 様

名誉博士号授与式

受領者

鍾 信心 先生

(1943年興健女子専門学校卒業)

記念講演会

・台湾・高雄医科大学 名誉博士

鍾 信心 「私の歩みと聖路加の教育」

・理事長 日野原重明

「聖路加看護大学の歴史と未来」

祈 禱 チャプレン 上田憲明

聖路加讃歌

閉会のことば 学部長 菱沼典子

3) 祝賀会プログラム

日 時 2010年1月25日(月)

17時から19時まで

場 所 ロイヤルパークホテル(日本橋蛸
殻町)3階ロイヤルホール

司 会 松谷美和子

開会の祈り チャプレン 上田憲明

挨拶 理事長 日野原重明

来賓祝辞

①文部科学省高等教育局私学部長

河村潤子様

②テルモ株式会社代表取締役会長
和地 孝様
③聖路加同窓会会長内田卿子様
④衆議院議員阿部俊子様（メッセージ披露）
（予定していた①衆議院議員山崎摩耶様、②
同阿部俊子様は国会延長のため急遽欠席）
乾 杯 東京都中央区長 矢田美英 様

歓談、祝電披露
学生
①聖歌隊による合唱3曲(13名)
②サインダンス(10名)
閉会の祈り チャプレン ケビン・シーバー
閉会の挨拶 学長 井部俊子